

虐待のとらえ方

～コロナ禍での対応とポイントとは何か～

【日 時】令和4年3月8日（火）
14：00～16：00（受付 13：30～）

【場 所】厚木市保健福祉センター4階
ボランティア研修室

【講 師】田中 晃 氏
（社会福祉法人唐池学園貴志園副園長）

【対 象】市民の方（市内在住、在勤の方）

【定 員】20人程度

【参加費】無料



※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法の変更及び開催を中止させていただく場合がありますので、ご了承ください。なお、会場での開催の場合、感染予防対策を実施いたしますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

※ 駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。

高齢の方や障がいがある方で、「虐待」と疑われるケースは、目に見えるアザやケガ、本人からの訴え、親族や支援者からの相談等があります。

支援者が虐待に関する相談を受ける際、様々な判断に困難を感じる場面も多くあります。

また、コロナ禍で虐待の相談対応においてどのような点に着目する必要があるのかなどを田中氏にご講義いただきます。

虐待相談の対応に悩まれている支援者も多いと思いますので、どうぞお気軽に御参加ください。

【申込方法】令和4年2月22日（火）までに電話、FAX 又はメール
（裏面参照） ※応募多数の場合は抽選

【申 込 先】厚木市権利擁護支援センター（厚木市社会福祉協議会内）
電話：046-225-2939 FAX：046-225-3021
メール：kenri@shakyo-atsugi-kanagawa.jp

主 催 厚木市／厚木市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク
共 催 厚木市権利擁護支援センター（厚木市社会福祉協議会）
事務局 厚木市福祉部介護福祉課・障がい福祉課

虐待のとりえ方

～コロナ禍での対応とポイントとは何か～

【申 込 方 法】

(1) 電 話 046-225-2939

(2) Eメール kenri@shakyo-atsugi-kanagawa.jp

※Eメールでの申し込みの場合、「事業所名」「連絡先」
「申込者」を記載して送信してください。

(3) F A X 046-225-3021

申込先 厚木市権利擁護支援センター
(厚木市社会福祉協議会)

下記の必要事項を記載し、F A X送信願います。

事業所名	
連絡先	
Eメール	
申込者	

※オンラインでの開催となった場合、Eメールでの連絡が必要となるため、必ずご記入ください。